

# グランドスクリー工法<sup>\*</sup>を活かし調整池を太陽光発電所に 信頼と実績の高品質パネルで安定した発電量を確保



## 導入先

### 西濃建設株式会社さま

- 岐阜県揖斐川町(本社)
- 1946年設立。建築、土木、舗装、太陽光発電等を主な事業とされる総合建設会社。地域社会への貢献、自然環境への配慮にも注力される。
- 大野町運動公園内太陽光発電所(本物件)  
/岐阜県大野町



## 導入商品

### 太陽電池モジュール

- ND-193CA×1,392枚=267.96kW
- 2013年7月稼働。大野町運動公園内の3ヵ所の調整池(計4,853㎡)を大野町から借用し、グランドスクリー(ドイツ・KRINNER社製)工法<sup>\*</sup>で設置。

## こんなソリューションを実現しました。

### 導入前の課題

全量買取制度を活かし、自治体が保有している公園内の調整池を借用して、太陽光発電事業を行うことを決定。20年間という長期間の運用になるため、太陽光パネルは長年の信頼と実績を一番に重視しました。

シャープの50年以上の信頼と実績が大きな安心感に。高品質のパネルで安定した発電量が確保できます。

調整池が税収や借地料を生む発電所になり、自治体からも資産の有効活用として喜ばれました。

グランドスクリー工法による調整池への設置は全国でも珍しく、業界からも高い注目を集めました。

<sup>\*</sup>太陽光発電システムの野立て設置に対応する鋼管基礎工法。大きなネジを地面にねじ込む工法で、引き抜き・曲げ共にコンクリート基礎と同等の強度がある。





西濃建設株式会社 新エネ事業本部

執行役員 事業本部長  
奥田 寿さま

販売推進部長  
計倉正樹さま

### ■ 選ばれた理由

**シャープの50年以上の実績を安心感として評価。当社のお客さまにも一貫してお奨めして来ました。**

太陽光発電事業は20年間という長期間にわたる運用が前提のため、最も重視したのは太陽光パネルの信頼性です。シャープは50年以上の実績があり、大きな安心感があります。当社が2003年に太陽光発電の販売・施工に取り組み始めてからも、一貫してシャープ製をお客さまに奨めて来た経緯もあり、その高い品質には大きな信頼を寄せています。

### ■ 導入後の効果

**貯水機能はそのままに年間27万kWhの発電所へ。自治体から高く評価され、業界からも熱い注目。**

グラドスクリュー工法での施工により、大野町運動公園内の3カ所の調整池が雨水の貯水機能はそのままに、年間発電量約27万kWhの発電所へと変身。売電収入は毎年1,100万円以上を見込んでいますが、現在、シミュレーションを大きく上回る発電量が確保できています。自治体からも、固定資産税や借地料収入が見込め、資産の有効活用ができた喜んでいただけ、マスコミや業界からの注目も高く、当社のイメージアップにもつながりました。

### ■ 今後の展望

**自社の発電事業をさらに拡大するとともに、現地見学会を通じて受注増にもつなげていく。**

当社は約1.4MWの「メガソーラーきよみず」(揖斐川町)を始め、中規模では屋井工業団地(本巣市)の調整池にも約367kWのシステムを設置するなど、2013年末までに15カ所、合計3.7MWを稼働していますが、現在それを大きく上回る設置計画を進めています。また、こうした当社が手掛けた発電所が完成するたびに、近隣住民や地元優良企業の皆さまをお招きして、現地見学会を開催し、住宅用・産業用システムの受注増にもつなげてきており、今後もさらに実績を伸ばすつもりです。

### ■ 導入の背景

**グラドスクリュー工法ならではのメリットを活かし、自治体が保有する調整池を借りて発電事業へ。**

当社が特約店契約を結んでいるKRINNER社(ドイツ)の「グラドスクリュー」による新工法は、金属製のネジを地面にねじ込むだけで、コンクリート基礎を打ち込む必要がなく、短工期・低コストで太陽光発電の野立て施工ができます。また、傾斜地や法面にも容易に対応でき、環境負荷が小さく、撤去費用も抑えられるので、借地による事業に適しています。これを活かし、他への活用が考えにくかった自治体保有の調整池を借用し、発電事業を行うことにしました。



大野町運動公園内北側調整池。豪雨の際には架台の下まで雨水を貯めることができる



屋井工業団地内(本巣市)の調整池にも設置



グラドスクリューの実物と、地面にねじ込まれた基礎の様子